

■ 全球および日本域における気候シナリオ一覧表

2025年3月

データ名	対象地域	空間	時間	気候モデル	シナリオ	過去	近未来	長期	ダウン スケール	バイアス補正	データ公開	作成・公開年	コンタクト先	備考
21世紀末における日本の気候 by 環境省・気象庁 (マルチシナリオ・マルチ物理予測データ)	全国	20km		MRI- AGCM3.2H	RCP2.6 RCP4.5 RCP6.0 RCP8.5	1984-2004		2080-2100	NHRCM20	○	DIAS	2015年		データセット2022 全球60kmもある。
100年以上シームレス by TOUGOU (統合プログラム領域20km150年連続実験データセット)	全国			MRI- AGCM3.2H	RCP2.6 RCP4.5 RCP6.0 RCP8.5		1950-2099		NHRCM20	×		2021年	統合P	データセット2022 全球60kmもある。
d4PDF by SOUSEI (日本域確率的気候予測データ)	全国			MRI- AGCM3.2H	RCP8.5	1951-2010		4度上昇	NHRCM20	○	DIAS	2016年		データセット2022 極端現象などの低頻度の現象の評価が可能。
d4PDF +2K by SI-CAT (日本域確率的気候予測データ)	全国			MRI- AGCM3.2H	RCP8.5			2度上昇	NHRCM20	×	DIAS	2019年	https://www.miroc-gcm.jp/d4PDF/	全球60kmもあり、全球モデルの過去再現と非温暖化実験のバイアス補正データが公開されている (https://search.diasjp.net/ja/dataset/d4PDF_CD_FDM_S14FD)。
d4PDF +1.5K by TOUGOU (日本域確率的気候予測データ)	全国			MRI- AGCM3.2H	RCP8.5			1.5度上昇	NHRCM20	×	DIAS	2022年		
温暖化予測情報第8巻 (気象庁) 用データ	全国	5km		MRI- AGCM3.2S	A1b	1980-1999	2076-2095		NHRCM05	×	DIAS	2013年		
温暖化予測情報第9巻 (気象庁) 用データ by SOUSEI (日本域気候予測データ)	全国		時	MRI- AGCM3.2S	RCP8.5	1980-1999		2076-2095	NHRCM05	観測地点のみ (第9巻)	DIAS	2017年		データセット2022
気象研究所2km力学的DSデータ by SOUSEI, TOUGOU (日本域気候予測データ)	全国	2km	時	MRI- AGCM3.2S	RCP2.6 RCP8.5	1980-1999		2076-2095	NHRCM02	○	DIAS	2018年	気象研企画	データセット2022 バイアス補正データはA-PLAT proから公開されている。 (https://www.nies.go.jp/doi/10.17595/20220415.001-e.html)
日本全国1kmメッシュ統計的DS (防災科研) by SI- CAT	全国	1km	日/月	5GCMs (CMIP5)	RCP2.6 RCP8.5	1950-2005		2006-2100		BCSD法		2019年	防災科研 知財管理 担当	7変数。地域コンソーシアム事業などで利用。
農研機構 地域気候シナリオ2017 (日本域農研機構データ)	全国		日/月	5GCMs (CMIP5)	RCP2.6 RCP8.5	1970-2005		2006-2100		スケール法	DIAS	2019年	農研機構	データセット2022 7変数。地域コンソーシアム事業などで利用。
CMIP5をベースにしたCDFDM手法による日本域バイ アス補正気候シナリオデータ (NIES2019; 日本域CMIP5データ)	全国		日/月	4GCMs (CMIP5)	RCP2.6 RCP8.5	1900-2005		2006-2100		CDFDM法	ccca- sceanrio	2019年	国環研	データセット2022 7変数。地域コンソーシアム事業などで利用。 doi:10.17595/20200415.001
CMIP6をベースにしたCDFDM手法による日本域バイ アス補正気候シナリオデータ (NIES2020; 日本域CMIP6データ)	全国		日/月	5GCMs (CMIP6)	SSP1-RCP2.6 SSP2-RCP4.5 SSP5-RCP8.5 SSP1-RCP1.9 SSP3-RCP7.0	1900-2014		2015-2100		CDFDM法	ccca- sceanrio	2021年	国環研	データセット2022 10変数。 doi:10.17595/20210501.001
S-8共通 (第二版) by S-8	全国		日/月	4GCMs	RCP2.6 RCP4.5 RCP8.5	1981-2000	2031-2050	2081-2100		線形内挿・スケール法			2013年	
農林水産分野における気候変動対応のための研究開発	全国	日/月	4GCMs	RCP2.6 RCP4.5 RCP8.5 (A1b)			近未来-21世紀半ば		ウェザージェネレータ法			2017年		

■ 全球および日本域における気候シナリオ一覧表

2025年3月

データ名	対象地域	空間	時間	気候モデル	シナリオ	過去	近未来	長期	ダウン スケージング	バイアス補正	データ公開	作成・公開年	コンタクト先	備考
d4PDF力学的DSデータ by SENTAN (全国版d4PDFダウンスケーリングデータ)	全国	5km	時	MRI- AGCM3.2	2度上昇/ 4度上昇	1950-2010	2度上昇	4度上昇	NHRCM05	×	DIAS	2023年	気象研ほか	データセット2022 極端現象などの低頻度の現象の評価が可能。 SI-CAT, TOUGOUで作成された東北〜九州版や北海道版とは領域や設定などが異なることに注意。
d4PDF力学的DSデータ by SI-CAT, TOUGOU (本州域d4PDFダウンスケーリングデータ)	東北から 九州北部		時	MRI- AGCM3.2H	2度上昇/ 4度上昇	1980-2011	2度上昇	4度上昇	NHRCM05	×	DIAS	2021年	気象研、東北大、 JAMSTEC	データセット2022 極端現象などの低頻度の現象の評価が可能。
d4PDF力学的DSデータ豪雨イベント数値実験 by SI-CAT (北海道域d4PDFダウンスケーリングデータ)	北海道		時	MRI- AGCM3.2H	2度上昇/ 4度上昇	1951-2010	2度上昇	4度上昇	NHRCM05	×	個別対応	2021年	北海道大学	データセット2022 極端現象などの低頻度の現象の評価が可能。
d4PDF力学DSデータ by SI-CAT	九州		時	MRI- AGCM3.2H	2度上昇/ 4度上昇	1951-2010	2度上昇	4度上昇	NHRCM05	×	個別対応	2019年	北海道大学	
全国版d4PDFダウンスケーリングデータのバイアス補正データ	地点		日				2度上昇	4度上昇	Dual-Window法		DIAS	2025年	国総研	SENTANによるd4PDFの5km力学DSへのバイアス補正。
海洋近未来予測力学的DSデータ by SI-CAT, TOUGOU (日本域海洋予測データ)	日本周辺海域	10km/2km	日	4GCMs	2RCPs	1981-2005	2006-2100		SICAT10	×	個別対応	2021年	統合P、JAMSTEC	データセット2022
							2041-2055	2086-2100	SICAT02					
大気近未来予測力学的DSデータ狭域 by SI-CAT	長野、岐阜	2km	時	MRI- AGCM3.2H	2度上昇/ 4度上昇	1980-2010	2度上昇	4度上昇	NHRCM20 NHRCM05 NHRCM02	×	個別対応	2018年	気象研、東北大、 JAMSTEC	
大気近未来予測力学的DSデータ狭域 通年積雪再現実験 by SI-CAT	長野・岐阜周辺	1km	時	MRI- AGCM3.2H	2度上昇/ 4度上昇	1980-2010	2度上昇	4度上昇	NHRCM20 NHRCM05 NHRCM01					
台風ダウンスケーリングデータ by SOUSEI, TOUGOU (日本域台風予測データ)	北海道上陸台風/ 北太平洋西部 北上台風	約4km 約2km	時/日	d4PDF(NHR CM20) MRI- AGCM3.2H	RCP8.5 A1B	1950-2011 1979-2003		2051-2111 2075-2099	CreSS	×		2021年	統合P/創生P	データセット2022
気候変動適応研究推進プログラム RECCA	各地域	4〜50km	時/日	各地域で異なる	RCPs (A1b)		近未来-21世紀末		主に線形内挿、 ウェザージェネレータ		DIAS	2015年		

CMIP5	全球	モデルにより さまざま	日/月	60以上	4RCPs	主に1900- 2005	主に2006-2100				ESGF ccca- scenario			
CMIP6	全球	モデルにより さまざま	日/月	100以上	8SSP-RCPs	主に1900- 2014	主に2015-2100				ESGF	2020年~		
ISIMIP-FT	全球	0.5度	日	5GCMs	4RCPs	1971-2005	2006-2099		Hempel et al. (2013)		ccca- scenario			シミュレーションへの利用終了。
ISIMIP-2b	全球	0.5度	日	4GCMs	4RCPs	1861-2005	2006-2100-2299		Frieler et al. (2017)		ccca- scenario			CMIP5ベースバイアス補正データ
ISIMIP-3b	全球	0.5度	日	5GCMs	3SSP-RCPs	1850-2005	2006-2100		Lange (2019), Lange (2021)		DKRZ			CMIP6ベースバイアス補正データ
HAPPI	全球		日/月	MIROC5	1.5度上昇/ 2度上昇		11年×100メソ×3実験				NERSC			